

**昨** 年3月11日に東日本を襲つた大地震、そして津波に伴う福島第一原発の事故により、日本は大きな痛手を負いました。

特に台風12号では林道富沢線が決壊。崎平区富沢地区が孤立状態となり、地区の皆さんは現

夏場には豪雨や台風も頻発し、いつた不安を一日も早く取り除くよう復旧に取り組んでいます。その不安を抱えています。そう

迂回路の新設も早期に着手でき

るよう努めているところです。素晴らしい話題もありました。

その一つは、大村朱澄選手が念願のロンドンオリンピック出場権を獲得したことです。あすみ選手後援会には、非常に多くの皆さんにご参加いただき、大変なご厚志をたまわりました。皆さんの熱い声援が励みとなり、

オリンピック出場につながったと考えています。朱澄さんのロ

ンドンでの活躍と今後の成長を楽しみにしています。

第65回全国茶品評会では「普通煎茶10キロの部」で1等1席、2席、3席を独占し、1席の土屋鉄郎さんと2席の丹野浩之さん

が農林水産大臣賞、3席の高田智祥さんが生産局長賞に輝き、併せて本町が産地賞を受賞しました。また関東ブロック共進会では、相藤直紀さんが農林水産大臣賞を受賞するなど、お茶のまち「川根本町」を強く内外に発信することができました。川根茶を取り巻く情勢は非常に厳しい状態で推移していますが、出品者の皆さんの頑張りが、川根茶の将来に大きな期待をつなぐものであると思っています。

**現** 在、平成24年度当初予算の編成作業を進めています。

新年度における基本的な姿勢は前年度同様「安全安心のまちづくり」「元気で活力に満ちたまちづくり」「住民が夢を持つて明るく前向きに取り組めるまちづくり」を目指した予算にしていきます。

① 安全安心のまちづくりは、東海地震や豪雨などの自然災害が懸念される中で、人命、暮らし、そして財産を守るためにインフラ整備や防災対策、健康で明るく過ごすための医療・福祉施策の充実などを図っていきます。

② 元気で活力に満ちたまちづくりでは、農林業と商工観光業などが連携し合って付加価値の高い産業構造を目指していきます。森林や茶園が持つ多面的な機能

に着目し、建材や茶葉を生産するだけではなく、トレイルラン、ハイキング、癒しの場などとしての空間の利活用と、林家や農家の暮らしを紹介し体験するな

ど、新たなツーリズムの展開を行ることで交流人口の増大、滞留時間の拡大を図っていきます。

③ 住民が夢を持つて明るく前向きに取り組めるまちづくりでは、新たなツーリズムの展開を行ることで交流人口の増大、滞留時間の拡大を図っていきます。

④ 産業、文化、教育、医療、福祉、地域、企業、職場での活動など、さまざまな分野で活躍する皆さん、そしてこれから活躍の場を求める皆さんをネットワークでつなぎ、さらなる活躍の場づくりをすることが重要と考えます。

町が進めてきた「情報通信基盤整備事業」は、住民アンケートの結果を受けて、計画を見直すこととしました。本事業をめぐり、皆さんに多大なご迷惑・ご心配をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

2012年はこの反省に立て、本町の再生に向けて全力で取り組んでまいります。皆さんのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

新しい年、本町はどんなまちづくりを展開していくのだろうか。  
**2012年のまちづくり【考】**  
佐藤公敏  
川根本町長

ここにも、一つの物語。  
広報かわねほんちょう



this month  
HighLight  
今月の注目 1

this month  
HighLight  
今月の注目 2

# PRIDE

第12回静岡県市町対抗駅伝競走大会・12月3日

そば降る雨と寒さの中  
一本のタスキをゴールまでつないだ11人  
選手一人一人が背負っていた  
「川根本町を愛する」という誇りに  
胸を張って「お疲れさま」を言おう

※各選手の記録などは生涯学習の広場に掲載しています。



【取材・撮影協力】志太榛原広報研究会(藤枝市、焼津市、島田市、菊川市、牧之原市、御前崎市、吉田町、川根本町)、田方広報研究会(伊豆の国市、伊豆市、函南町)、三島市、伊東市、富士市

